競技者・チーム関係者　各位

2020年7月13日

公益財団法人全日本空手道連盟

アンチ・ドーピング委員会

ドーピングに関する注意喚起

【ヒゲナミン】

世界アンチ・ドーピング機構のドーピング禁止表国際基準に「ヒゲナミン」という禁止薬物が例示されております。「ヒゲナミン」は気管支拡張薬として使用され、処方薬、市販薬、漢方薬、サプリメントなどに含まれている可能性があります。

呉茱萸（ゴシュユ）、附子 （ブシ）、細辛（サイシン）、丁子（チョウジ）、南天（ナンテン）などには「ヒゲナミン」が含まれている可能性がありますのでご留意ください。

身近なものにはのど飴があります。ドーピング検査の対象選手は「南天のど飴」「常盤のど飴」など、南天を始めとした生薬を含むのど飴は使用を避けるようお願致します。

【海外製サプリメントに関する注意喚起「ANAVITE（アナバイト）」】

　平成28年国民体育大会自転車競技において米国製サプリメントANAVITE（アナバイト）を使用し、ドーピング検査において禁止薬物の蛋白同化薬（筋肉増強剤）が検出されました。サプリメントは「食品」であるため、全成分が記載されているとは限りません。

必要な栄養素は食事から摂取することを基本とし、サプリメントに頼らない体力づくり、

コンディショニングを心がけてください。

【DNS　アイアンスーパープレミアム】

株式会社ドーム社が展開するDNS「アイアンスーパープレミアム」（アイアンSP）というサプリメントから、世界ドーピング防止機構（WADA）が禁止物質に指定する成分が検出されたとの報告がありました。該当サプリメントを使用している選手は直ちに使用を中止してください。

検出されたWADA指定禁止物質は本来、この製品には含まれておりませんが、製造ラインに残存していた禁止薬物が混入した可能性があり原因究明を進めているとのこと。

【クレンブテロールの食物汚染】

世界ドーピング防止機構（WADA)よりクレンブテロールの食物汚染に起因するドーピング問題について注意喚起が行われています。概要に関しては下記をご参照ください。

<https://www.playtruejapan.org/topics/entry_img/111216.pdf>